2014年ニューイヤー歩くスキー大会

新コース（クラシカル）設定

1、日時：　平成26年1月26日（日）開会式10：10
　　開会式終了後スタート

2，場所：　第1会場　滝野公園つどいの森常設コース
　　第2会場　滝野公園渓流コース

3、天候　：曇りのち雪　気温ー2℃　雪温－2℃　積雪50cm

4、参加人員：第1会場　221名、　第2会場　22名　　合計243名

5、コース：第1会場　6km、10km、16km
　　第2会場 歩くスキー体験コース、　3km、5km

6、内　容：

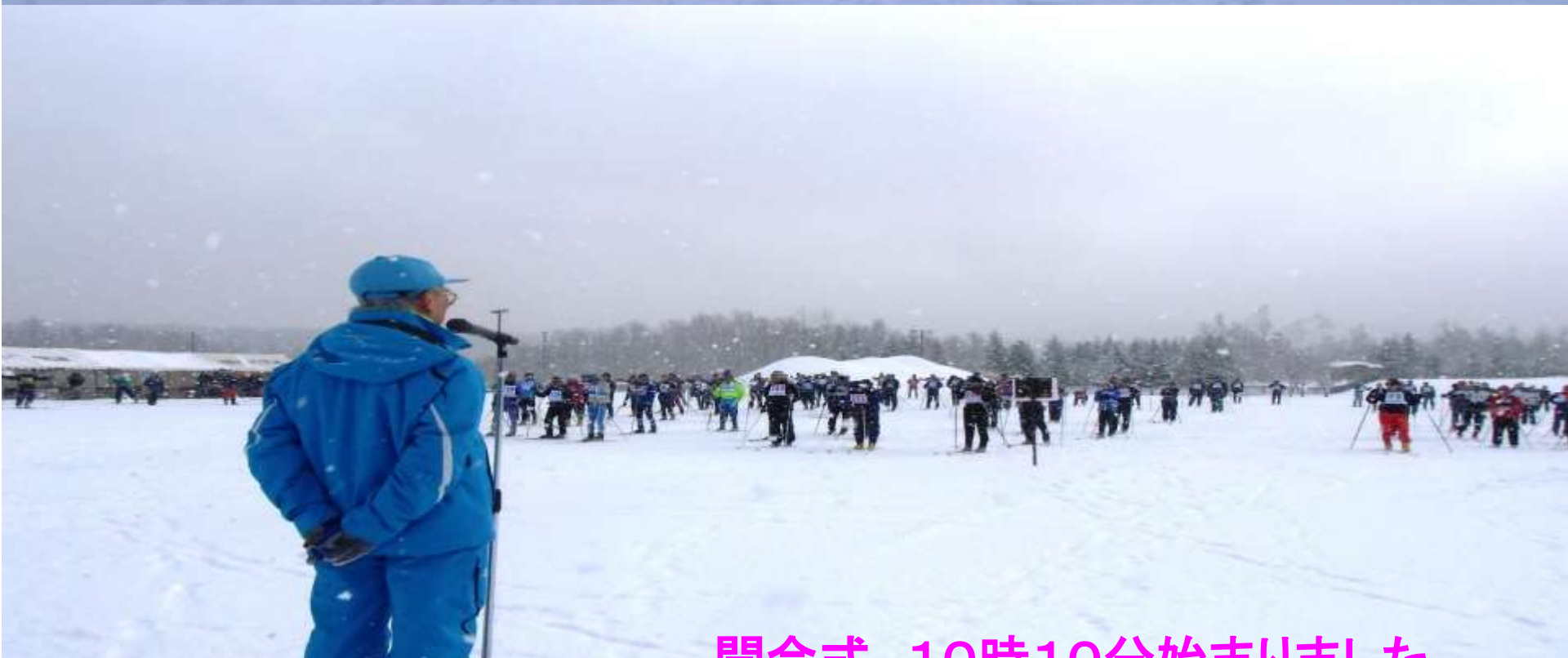
●今回からクラシカル専用コースとして渓流コースを設けましたが宣伝不足のせいか参加者が少なかった様です。

●各コースは、昨日から雪が降り圧雪され、良く整備されていましたが、スタート頃から雪が降りはじめスキーが滑らず苦労していました。

●16kmを滑られた学生さんも途中から降雪でスキーが滑らなく成りましたが楽しかったと言っていました。

●第2会場の参加者は全員5kmコースを完走、途中にあるアシリベツの滝と鱒見の滝を鑑賞がら笑顔でゴールしました。
タイプの違う二つの氷瀑に一同大感激でした。

受付　8時50開始



開会式 10時10分始まりました

準備体操する参加者

各スタート

力走する選手

ゴール後豚汁食事する選手

第35回　石狩浜歩くスキー＆かんじきウオーキングの集い

1，日時　：　平成26年2月　2日（日）　スタート10：00～ゴール11：30

2，場所　：　石狩浜周辺　　石狩観光センター集合

3，天　候　：　曇り　　気温ー7℃　　風あり

4，4、コース　：　歩くスキー　4km、7km　　かんじきウオーク3．5km

5，内容　：

●今年のコースの状況は積雪が多く、また吹雪で防波堤のコースが歩けず最初は石狩浜沿いを歩くコースに変更しました。他は例年より良いコースがとれました。

●今日も昨日と同じく、団地では風が無く寒い朝でしたが本町地区（石狩浜）に着くと風が次第に強くなり、スタート時には顔が冷たくなる程吹いてきました。それでも参加者の皆様は風に向かって足早と歩き完走、完歩しました。

●横風にスキーが流される人、吹き溜まりで前に転ぶ人、皆様強風の中よく7kmを歩き終えたことに感心しました。
（来年は晴天、無風を願います。）

参加者集合記念写真

石狩浜灯台周辺を歩く選手一行

第34回　札幌国際スキーマラソン

1、日時：　平成26年2月2日（日）8:50スタート
2、場所：　札幌ドームを会場として旧西岡オリンピック距離競技場を含む周辺
3、参加者　：　2，093名(海外218名：11ヶ国86名）
4、コース：　スキーマラソン50km、25km、歩くスキー11km、5km、3km
（スタート：札幌ドーム周辺、フイニッシュ：札幌ドーム）
5、特別ゲスト：●日本ハムファイターズ「B・Bくん」11km出場、
コンサドーレ札幌「ドーレくん」　、HTBキャラクターOnちゃん
●女子サッカーチーム「ノルディーア北海道」の選手達　5km出場
6、内容：
●銀世界の舞台で好タイムを求めて林の中をさっそうと滑ったり、
自然とのふれ合いや会話を楽しみながら、また、子供を背負いながら
疾走した夫婦・最高齢92歳の男性等それぞれのペースに合わせて
楽しみ方は様々でした。
●今回の大会からコースが一部変更され、10kmコースが一部レイアウト変更に
伴い11キロと延長されました。
●野球をしている小学校3年生の男の子は「最初は悪戦苦闘し思うように走れ
なかったが、後半はうまく滑走でき、スピードも出て楽しかった」と話していました。
●おなじみの日本ハムファイターズのマスコットB・Bは11キロに出場し、今年も
健脚を見せましたまた、表彰式でも、会場を盛り上げてくれました。
●ワールドロペットはクロスカントリースキーの愛好者を増やし、世界中に普及させ
ることを目的としている国際連盟です。 世界16カ国の大会で構成されて、アジア
で唯一加盟する大会であり国際色豊かな大会でした

各スタート直後

日本ハムファイターズ「B・Bくん」11km出場しました

ドーレくんとOnちゃん
大会を盛り上げました

力走して転びました

札幌国際スキーマラソン大会
SAPPORO INTERNATIONAL SKI MARATHON
WELCOME
2
1
3

続々とゴール・・表彰式

● 第65回さっぽろ雪まつり歩くスキー体験事業

1、日時：　平成26年2月5日（水）～2月11日（火）
10:00～12:15、13:00～17:00

2、場所：　大通西11丁目広場　1周　約150mコース

3、目的：　雪まつり会場において歩くスキーの体験事業を実施することにより ウインタースポーツの魅力をPRする。

4、対象　：　市民道民及び国内外観光客

5、事業内容　:歩くスキーの装着、着脱と滑り方のコツ等の指導及び安全管理　（延べ84名）

6、利用人員　：　延べ1，785名

7、内容：

●世界的なイベントとして国内外から200万人以上が訪れる「第65回さっぽろ雪まつり」が5日からスタートされました。観光客の人々に体験してもらう目的で毎年雪まつりのイベントとして歩くスキー体験事業が開催されています。

●初日は、強い寒気が上空に入った影響で厳しい冷え込みで今年の最低気温を更新しました。寒さに驚きながらも歩くスキーを体験した観光客は、一周目は悪戦苦闘、二周目は慣れてきて体も汗ばんでいました。

●お母さんと名古屋から来た真悟君（6歳）は2日目3回（6周）、3日目4回（8周）チャレンジしてスタッフも驚く程上手になり本人は「自慢しながら大変楽しかった、将来北海道の大学に入り、スキーをしたい」と無邪気に話していました。また、お母さんも我々に「本当に雪まつりに来て良かった、貴重な体験です」と大変感謝していました。初日239名、2日目208名、3日目221名の方が体験されました。

第65回さっぽろ雪まつり
歩くスキー無料体験コーナー
Cross Country Skiing challenge Cours
大通公園フロンティアコース
SAPPORO
pokka sapporo

初めての歩くスキー観光客

マンツーマンでの指導

初めて歩く5歳児・・2周目は上手に

子供はスイスイと・・・

雪祭り会場
2014

第24回　おおたき国際スキーマラソン

1、日　時　：　平成26年　2月9日（日）　10：00スタート
2、場　所　：　大滝総合運動公園
3、天　候　：　曇り、　気温ー5℃　（スタート時）
4、参加人員：　海外・道外・道内　770名
5、コース　：　スキーマラソン30km、15km　、
　　歩くスキー8km、6km、3km
6、内　容　：

●風の無い絶好の天候の中、しっかり雪が固められた公認のコースで長流川沿いや徳舜瞥山ろくの雄大な自然の雪景色を満喫しながら、マイペースで歩き心地よい汗を流しました。

●参加者は、年齢5歳～92歳、道外から15名、海外5カ国から9名が参加しました。また地元大滝小学校、中学校の生徒さんは全校で参加して父兄の応援も賑やかで、毎年参加している小学校3年生の男の子は、「昨年よりタイムを縮めて友達に自慢したい」と話していました。

●当大会は、我々の北海道歩くスキー協会も後援に成っており、会長はじめ役員8名がそれぞれ選手として参加しました。力走した後は、無料サービス券を利用して、キノコ汁と「北湯沢温泉郷」で心と身体を癒しました

30kmスタート

15kmスタート前

快走

第1回スノーデュアスロン北海道2014

1、日　時　：　平成26年2月16日（日）　9:00～14:30
2、場　所　：　滝野公園　つどいの森
3、天　候　：　雪、　気温ー3．0℃、雪温—3．6℃、積雪　75cm
4、参加人員　：　Aコース：　女子　4名　男子　26名　合計　30名
　　Bコース：　女子　5名　男子　25名　合計　30名
5、内　容　：

●ファットバイク（FatBike）と歩くスキーをタイアップした第1回の競技大会です。FatBikeは太さ（幅）4インチほどの太さのタイヤを履いたマウンテンバイクです。「米国ミネソタ州」生まれ、太っちょタイヤでふわふわ浮遊感の新感覚自転車と歩くスキーの組合せ競技です」

●AコースはBike1kmを5周5km、Ski3kmを2周6km。
Bコース Bike1kmを2周2kmスキー3kmを1周3kmで行われました。

●A、Bコース参加者の年代は、女子は30代～50代、男子は10代～60代で馬力とスピードに自信のある方々ですが、当日は降雪でコースが柔らかくBikeは苦戦を強いられ、押して走る選手も多数みられ大変でしたが、Skiはさすが道産子の皆さん、スピードに乗った滑走を見せ応援者の喝采を浴びていました。

●前日・当日朝降り積もったパウダースノーにより、自転車にとっては大変困難なコース状況・スキーにとっては絶好のコンディションでした。

さらさらと粉雪が降り続く中、開会式が行われました

札幌市経済局産業振興部長
川畑恵様

在札幌米国総領事館　経済・領事部担当
領事　カールトン・ベンソン様

10:30　Aコース男女スタート

12:30　Bコースもスタート！

優勝者には「盾と賞状」、第２位・３位入賞者には「賞状」が授与されました。。

Ａコース
男子の部

Ｂコース女子の部

2014道新Jr.歩くスキー教室in中島公園

1、日　時：　平成26年2月17日（日）午前10時～、午後13:30～
2、場　所：　中島公園歩くスキー特設コース
3、天　候：午前は晴れ、午後半雪、　気温－2℃、雪温－1℃、
4、参加人員：午前　50名、午後50名（小学生対象、定員各50名）
5、内　容　：

●特別ゲスト江川　淳氏（カルガリー冬季五輪出場）さんらによる指導を受けながら、会場の約300mのコースを元気に滑りました。
●8グループに分かれてのミニレースでは、白熱した走りを繰り広げる「次世代の選手」たちの姿に見つめる父兄らから大きな声援が送られていました。
●教室では、スキーの着脱指導のほか、江川さんの滑走デモンストレーションも行われました。
●今年は低学年の参加者が多く、また、元気な児童が数多くいました。
●琴似から参加した1年生の女の子は「お母さんは元クロスカントリーの選手で、大変上手になり褒められました」と笑顔で話していました。

スキー靴係

スキー装着

開会式

スタッフ紹介

走法展示・デモストレーション

ぶんぶん号写真撮影（江川氏中心に）・・午前の部

ぶんぶん号写真撮影・・午後の部

各5組に分かれて教室開始

レース開始・・真剣　①

レース開始・・真剣　②

利根別原生林スキーハイキング

1，日時　：　平成26年3月1日（土）

（1）10：00　北海道グリーンランドスキー場ロッチピンクハウスでで開会式、

（2）10：20　準備体操後スタート

（3）11：30　閉会式後解散

（4）12：00　岩見沢温泉「なごみ」入浴後・昼食・懇親

（5）16：00　札幌着後解散

2、場　所：北海道グリーンランドスキー場～利根別休養林に入るコース約7km

3、天　候　：　雪のち晴

4、参加人員：　歩くスキー協会15名、岩見沢スキー連盟15名合計30名

5、内容：

●今年も例年どうり雪が多く又今日は気温も高く、ざらめ状の雪で、林の中をくぐり展望地点に登るコースで登りは良いのですが、下りは皆さん苦労していました。それでもいくら転んでも痛くなく元気に転びながら下っていました。

●今年は、岩見沢市内が展望できる所まで登ることができたのですが、その時雪が降っていてはっきり見ることができませんでした。（残念）

●閉会式では、岩見沢スキー連盟の皆さんから温かい甘酒を頂き心も身体も温まりました。本当にありがとうございます。別れを惜しみ来年度の再会を約束しました。

●楽しみの一つ帰りには、**湯元岩見沢温泉「なごみ」**に入浴し、疲れを癒し、その後昼食会とビール等で談話がはずみ皆さん大変満足していました。

●来年も企画致しますので、是非多くの人の参加を宜しくお願い致します。

当協会参加者

当協会の参加者と岩見沢スキー連盟の参加者（挨拶田中さん）

ロッジピンクハウス内で開会式

準備体操

スタート後

岩見沢市内を展望

雪原を行く

途中休憩

ゴールが近づきました

湯本岩見沢温泉にて：昼食とビールで懇親

● 第39回　道民、札幌市民歩くスキーの集い

1、日時：平成26年3月16日（日）10：10開会式、 開会式終了後スタート
2、場所：　滝野公園　つどいの森
3、天候：曇り時々雪、気温0℃、雪温ー1．1℃、積雪120cm
4、参加人員：　130名
5、コース：16km、12km、6km、2km
6、内容：

●滝野公園でのシーズン・フィナーレの大会であり、力強い滑りでつどいの森をスタートし、爽快な汗を流しました。また、7歳から89歳の幅広い年齢層の参加者が、技術や体力に合わせて思い思いのペースで快走いたしました。

●毎年参加している50代の女性は「昨年は荒天の為中止で2年ぶりの参加になりましたが、この時期は温かくマイペースで景観を楽しみながら歩きました」と笑顔で話していました。

●この大会が終わると春が近い事を実感する風物詩となっています。
当協会も今年で40周年を迎え、11月に記念祝賀会を実施し、来年3月には「40周年記念　道民・札幌市民歩くスキーの集い」を開催しますので多数の方の参加をお待ちしています。

9時15分受付開始

開会式

準備体操

各コーススタート

途中のスナップ写真

スタッフ集合写真，お疲れ様でした。

平成25年度春山歩くスキーハイキング

1、日時　：　平成26年3月30日（日）

2、場所　：＊健脚組：中山峠～（反射板のある通称中山）→強風の為中間点の
通称幌滝コブで折り返す～蓬莱山～中山峠　約12km
＊ゆっくり組：中山峠～蓬莱山～中山峠　　約8km
9時20分スタート　　11時10分フィニッシュ

3、参加人員　：　24名　　4、天　候　：曇り時々小雪、時々強風

5、内　容　：

●健脚組とゆっくり組に分かれてモービル隊のラッセル後を中山・蓬莱山を目指出発しました。シラカバ林の大自然の雪景色を眺めながら、それぞれ思い思いのペースでスキーハイキングを楽しみました。

●至る所で春の息吹を感じるこの季節でしたが健脚組においては時々強風が吹きコース変更。中山の中間点の通称幌滝コブで折り返し蓬莱山にてゆっくり組と合流しました。

●毎年参加している前田哲朗さん（62歳）は「協会の主催する大会全てに参加致しました。今シーズンを締めくくるこの会をもって終了します。今日も思う存分健康的な汗をかきまた」と満足した笑顔で話していました。

●ハイキングの後は、恒例の定山渓温泉で疲れた体を癒し、食事会では懇親を深めました。又歩くスキーへの熱意および経験等を聞くことができ有意義な足の一日でした。年度の行事は本日をもちまして全て終了致しましたが、来期も多数の方のご参加を　宜しくお願い致します

参加者集合写真

マイペースで

健脚組途中幌滝コブで引き返す蓬莱山へ

それぞれ一コマ

定山渓グランドホテル瑞苑の温泉風呂で疲れを取りました

入浴後食事・ビール等で懇親

記念集合写真　定山渓グランドホテル瑞苑にて

● 第32回　蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会

1、日時　：　平成26年4月5日（土）午前9時30分　開会式
2、場所　：　蘭越町ニセコ連峰チセヌプリ周辺
3、天候　：　雪と強風、　気温2℃
4、参加予定者：248名（道内外）
5、コース　：　5km、10km、15km、30km
6、内容：

●北海道の北側に停滞している低気圧の影響で暴風雪となり
実行委員会は昨年に続き2年連続の大会中止を決定致しました。

円山・宮の森トレッキング

１：日時：平成２６年５月２５日（日）０９：００～１５：００

２：経　路：円山バスターミナル～北海道神宮～荒井山～大倉山シャンツエ～芳賀スキーギャラリー～円山動物園～円山山頂～八十八ケ所下山後解散

３、天　候　：曇り時々晴れ

４、参加人員：　２８名

５、内　容：

●今回は札幌５０峰の１つ円山（２２５，４ｍ）に登るコースを設定

●バスターミナル～北海道神宮で参拝した後荒井山山頂へ大倉山シャンツエを見学して芳賀スキーギャラリーで芳賀顧問より北海道のスキーの歴史の説明をうけ皆さん感銘を受けていました。

●昼食後円山登山では、動物園側から登りましたが小学生の低学年の子供達も元気に家族で登山を楽しんでいる姿は微笑ましく思いました。
頂上に着くと天気も晴れ、札幌の中心街が一望出来ました。

●行動経路の道端及び登山道の脇に色々な春の草花が点在し、会長の説明のもと皆さん興味深く勉強し、楽しんでいました。

●参加者の方から、またこの様なトレッキングの計画をお願いしますと言う話が有りました。

５月３日６名で事前調査

荒井山にて

荒井山展望台
HOKKAIDO WALKING SKI ASSOCIATION
北海道歩くスキー協会
2014/5/25 10:20

芳賀スキーギャラリー

芳賀スキーギャラリー庭園で